

2. 大 気

(1) 大気汚染に係る環境基準

表4 - 10

物質名	環 境 基 準	評 価 方 法
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。 (昭和48年5月16日環境庁告示)	1日平均値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が、0.04ppm以下に維持されること。ただし、1日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (昭和53年7月11日環境庁告示)	年間にわたる1日平均値のうち、低い方から98%に相当する値が、0.06ppm以下に維持されること。
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)	1日平均値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が、10ppm以下に維持されること。ただし、1日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ が以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)	1日平均値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が、0.10mg/m ³ 以下に維持されること。ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。
光化学 オキシダント (Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)	年間を通じて、1時間値が0.06ppm以下に維持されること。ただし、5時から20時の昼間時間帯について評価する。
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。 (平成9年2月4日環境庁告示)	1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。
トリクロロ エチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。 (平成9年2月4日環境庁告示)	1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。
テトラクロロ エチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。 (平成9年2月4日環境庁告示)	1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。
ジクロロ メタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。 (平成13年4月20日環境省告示)	1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。

(2) 緊急時の発令要件である大気汚染の状態

表4 - 11

(大気汚染防止法施行令第11条)

物質名	一般緊急時		重大緊急時	
二酸化硫黄	0.2 ppm	3時間	0.5 ppm	3時間
	0.3 "	2 "	0.7 "	2 "
	0.5 "	1 "		
	0.15 "	48 "(平均値)		
浮遊粒子状物質	2.0 mg/m ³	2時間	3.0 mg/m ³	3時間
一酸化炭素	30 ppm	1 "	50 ppm	1 "
二酸化窒素	0.5 "	1 "	1 "	1 "
オキシダント	0.12 "	1 "	0.4 "	1 "

(注) 各々1時間値の継続時間を表わす。

(3) ばい煙発生施設等の届出状況

ア．大気汚染防止法

表4 - 12

区分	届出の種類 項番号	施設名	14年度中の届出施設数					14年度末 現在の届出 施設数	電気事業 法の累計	ガス事業 法の累計		
			設置届	使用届	廃止届	変更						
						構造	使用方法等				処理方法	
ばい煙	1	ボイラー	11		14		33		483	1		
	5	溶解炉							17			
	6	金属加熱炉	2		1				30			
	9	焼成炉							4			
	10	反応炉							2			
	11	乾燥炉							14			
	12	電気炉							2			
	13	廃棄物焼却炉			9		1		11			
	29	ガスタービン							0	17		
	30	ディーゼル機関							17	82	1	
	31	ガス機関							0	6		
			施設合計	13	0	29	0	34	0	580	106	1
			工場・事業場数	268								
一般粉じん	2	堆積場	2						27			
	3	コンベア			2				94			
	4	破砕機・摩砕機	1		1				48			
	5	ふるい	1						24			
			施設合計	12	0	3	0	0	0	193		
			工場・事業場数	30								

イ．愛知県公害防止条例

表 4 - 13

区分	届出の種類 項番号	施設名	14年度中の届出施設数					14年度末 現在の届出 施設数	
			設置届	使用届	廃止届	変更			
						構造	使用方法等		処理方法
ば い 煙	1	ボ イ ラ ー	5		4		4		341
	5	溶 解 炉	1						6
	6	加 熱 炉							3
	12	乾 燥 炉							7
	14	廃 棄 物 焼 却 炉	1		2				2
	34	乾燥・溶解・混合施設	1		5				302
	34	蒸 発 ・ 溶 解 施 設	4				1		6
	34	脱 脂 施 設			3				0
		施 設 合 計	12	0	14	0	5	0	667
		工場・事業場数	275						
	うち大気指定工場等数	23							
粉 じ ん	2	堆 積 場							17
	3	コ ン ベ ア							278
	4	破 碎 機 ・ 摩 碎 機	1		1		5		302
	5	ふ る い	1						36
	6	打綿機・混打綿機							18
	7	チ ッ パ ー ・ 碎 木 機			1				28
	8	吹 付 け 塗 装 機							24
		施 設 合 計	2	0	2	0	5	0	703
		工場・事業場数	148						
炭化水素系物質発生施設 (アルコール類貯蔵施設)			2						

イ．豊橋市光化学スモッグ通報系統図（休日等の場合）

図 4 - 2

